



アカデミック・ライティング
日语学术论文写作

劉偉

主要内容



- 論文作成のプロセス
- テーマの発見と設定
- 情報検索の基本とデータベース

論文作成のプロセス

テーマの発見と設定

自分の関心を持つ
問題を探す

論文の仮説を立てる

テーマを設定する

資料を収集する

資料を批判的に
読み、整理する

執筆を始める

自分の関心を持つ問題を探す

着目点：

- 自分はどんな問題について関心を持っているか。
- 将来に向かってどんな方向に進もうと思っているのか。
- 大学生として、人間としてどうあるべきと思っているか。

方法：

- ①自分の専門分野の中から、興味のあるものを深く掘り下げる
- ②先輩たちの論文を読んで、その中から反論や自分なりの意見を探す。
- ③新聞・雑誌などのメディアによって刺激と啓発を受ける。

テーマを選ぶための物理的条件

- 入手可能性
- 入手までの時間
- 読解可能性：自分が理解できる言語か
- 資料を読み込み、再検討し、調整する時間的余裕はあるか
- 論文の長さ制限



結論の仮説を立てる

- 関心のある問題が見つかったら、どういう結論を出したいのか考える。

例：日本の不登校/いじめの問題

Q1：どうして問題が発生するのだろうか。

A1：

Q2：どうして学校側がうまく対処できないだろうか。

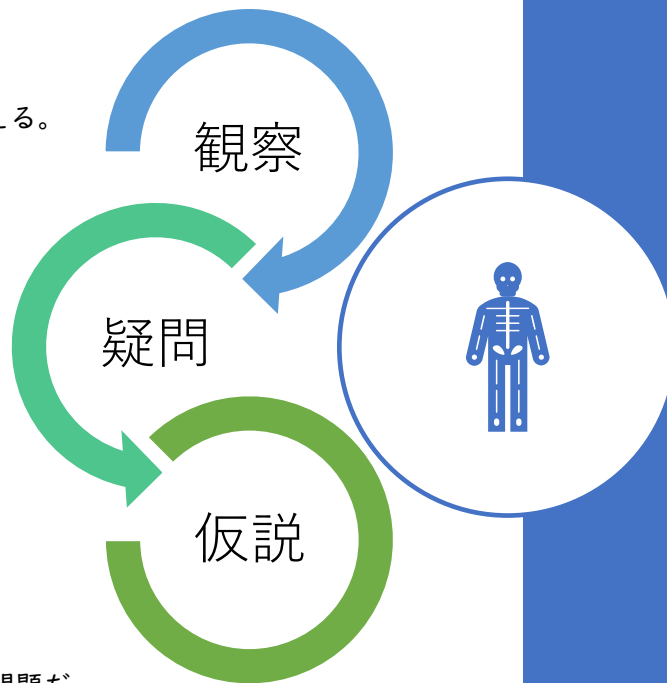
A2：

Q3：保護者は何も知らないのだろうか。

A3：

結論の仮説：

- ① 不登校/いじめの問題は、早く発見すべきだ。
- ② 不登校/いじめの問題は、単なる学校の問題でなく、深刻な社会問題だ。
- ③ 不登校/いじめの問題は、当事者だけでなく、保護者や教育者にも深く関わる



テーマを設定する

- 既定の字数に収まるような適切なテーマを設定する

例：日本の教育問題

義務教育の問題

小学校における教育の問題

小学校における道徳教育



練習：練習問題に挙げられたテーマから、いいと思う例を挙げて、その理由を説明してください。

中日児童教育の相違点比較——「サンサン」と「窓際のトットちゃん」を中心に 中日儿童教育异同之比较——以《草房子》和《窗边的小豆豆》为中心	文学	研究方法？
广州早茶传统饮食文化的翻译方法研究 広州の飲茶伝統食文化に関する翻訳方法	翻訳	文化を翻訳する？
食文化から見る日本の自然観——和菓子を中心に 从饮食文化探讨日本的自然观——以日本和菓子为中心	文化	

日本のゴミ処理から見る中国ごみ問題の現状と対策——横浜と広州を例に 从日本的垃圾处理研究中国垃圾问题的现状与解决方法——以横滨与广州为例	社会	広州も研究する？		
フェミニズムの視点から見る日本におけるミソジニー——『女嫌い』を中心に 从女性主义视角看日本的女性蔑视——以《厌女》为中心	文学			
中国古典文学に対する中島敦の翻案小説の新たな探求と認識——『山月記』を中心に 中岛敦改编小说对中国古典文学的新探索与认识——以《山月记》为中心	文学			
中国と日本のコンビニエンスストア文化の違いから中国コンビニエンスストアの発展方向を探る-広州地区を例に 从中日便利店文化异同中探究中国便利店发展方向-以广州地区为例	社会、文化	中日間の比較を行う？		
コロナ禍の背景における中日国民のオリンピック開催に対する態度の比較研究—2020東京オリンピックと2022北京冬季オリンピックを中心に 新冠疫情背景下中日公众对举办奥林匹克运动会态度的对比研究——以2020东京奥运会和2022北京冬季奥运会为例	社会	研究方法？ データ収集方法？		
日本高校サッカーに関する考察——「全国高校サッカー選手権大会」を中心に 关于日本高中足球的考察—以“日本全国高中足球锦标赛”为中心	文化	全国高校サッカー選手権大会から見る日本の高校サッカー		
普通高校日本語コース標準における日中同形語の比較研究 基于《普通高中日语课程标准》中日同形词对比研究	言語、教育	研究方法？		
集団主義思想から見る日本語の表現習慣——受け身的立場で表現する方を例に 从集体主义思想分析日语的表达习惯——以被动表达为例	言語、文化	日本語における受身表現から見る集団主義思想？		



論文のテーマの確認



- <印象>から<テーマ>へ
仮説の前提の事実確認
- 資料収集開始
一次資料と二次資料



分析対象の絞り込み



- 一次資料

分析対象のテキストやデータ

テーマの絞り込みの元になるもの

- 二次資料

先行研究・研究書・論文



テーマの設定：発散から収斂へ

- マインドマップを描いて発想を広げる
広い関心と視野、着眼点
- テーマを深めるために資料を集める
的確な調査力
- 相場をつかむ、先行研究を読み解く
相対的視点や時間軸や空間軸を意識
- マインドマップの論点から共通項→まとめ→分類→階層化→流れを作る
流れの中から最も関心のあるものをテーマとして選ぶ



テーマの設定とは、**可変性、反復的な行動**

問いの相場を知る

資料を読み、新しい視点からテーマを修正

文献を読み、さらに別の視点も取り入れ、テーマの絞り込みへ

分析対象を限定、分析視点の決定